

【北海道デジタル人材育成推進協議会：立ち上げの経緯・目的】

- ・北海道は、全国に比して人口減少、少子高齢化が進むとともに、広大な土地に人口と都市機能が分散しているなど、様々な社会課題を有しております。
- ・デジタルは、こうした社会課題を解決するためのカギであり、新しい付加価値を生む源泉となります。
- ・北海道経済産業局では、地域のデジタル化を推進するために、「**企業のデジタル化・DX**」と「**デジタル人材の育成・確保**」を両輪で推進していくこととしています。
- ・「**企業のデジタル化・DX**」では、（公財）北海道科学技術総合振興センター（ノーステック財団）とともに、「**北海道 DX 推進協働体**」（24 機関参画）を 2022 年 6 月に立ち上げ、道内中小企業のデジタル化・DX の戦略策定支援や普及啓発を行っています。
<https://www.hkd.meti.go.jp/hokcm/20220627/index.htm>
- ・「**デジタル人材の育成・確保**」については、文部科学省及び経済産業省が、**高等教育機関（大学・高等専門学校）を中心としたデジタル人材育成を産学官が一体となつて推進**するための枠組みとして、全国版の「デジタル人材育成推進協議会」を、2022 年 9 月に立ち上げました。
※同協議会では、**地域ごとに、地域の特性に応じた枠組みの検討を促している**。
https://www.meti.go.jp/shingikai/mono_info_service/digital_suishin/index.html
- ・これを踏まえて、当局では、道内における「**デジタル人材の育成・確保**」を推進するために、道内の意欲的な産学官による「**北海道デジタル人材育成推進協議会**」を立ち上げることにしたものです。
- ・以上により、北海道を「デジタル人材創出の先進地」とするとともに、「デジタル人材の活躍の場」を拡充するために、新産業の創出、既存産業の成長をはじめ、IT 企業・ユーザー企業のデジタル部門やデータセンターの誘致、デジタル系スタートアップ起業家の創出・育成などの取組も強化してまいります。